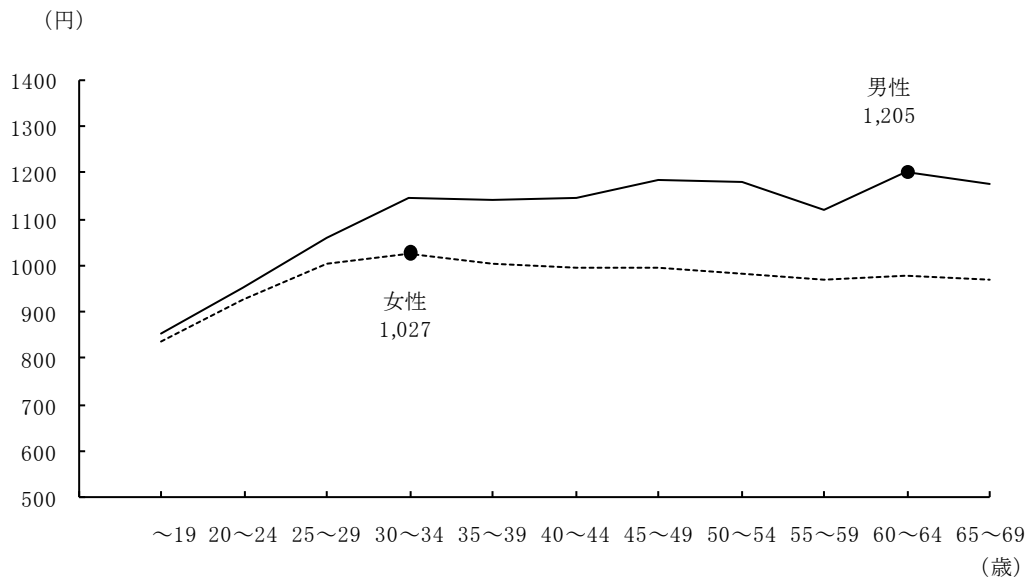


## 2 短時間労働者の賃金

### (1) 年齢階級別にみた賃金

短時間労働者の1時間当たり賃金は、男性が1,081円（前年比0.5%減）、女性が979円（同0.6%増）となっている。男性では、25～29歳以上は1,000円を超えている。女性では、25～29歳及び30歳台で1,000円台となっており、40歳台以降は900円台となっている。（第10図、第13表）

第10図 短時間労働者の性、年齢階級別1時間当たり賃金



第13表 短時間労働者の年齢階級、性別1時間当たり賃金、対前年増減率及び年齢階級間賃金格差

年齢階級	男性			女性		
	1時間 当たり 賃金(円)	対前年 増減率 (%)	年齢階 級間賃 金格差 (20～24歳 =100)	1時間 当たり 賃金(円)	対前年 増減率 (%)	年齢階 級間賃 金格差 (20～24歳 =100)
年齢計	1,081	-0.5	113	979	0.6	105
～19歳	856	-0.6	90	836	-0.9	90
20～24	953	-1.9	100	928	-1.2	100
25～29	1,061	0.5	111	1,007	0.5	109
30～34	1,150	2.1	121	1,027	-0.4	111
35～39	1,145	-2.2	120	1,007	-1.0	109
40～44	1,149	-2.5	121	995	1.0	107
45～49	1,189	1.2	125	998	1.5	108
50～54	1,185	-3.1	124	983	1.8	106
55～59	1,122	-5.9	118	970	0.3	105
60～64	1,205	-3.6	126	980	2.1	106
65～69	1,181	-0.7	124	969	0.5	104
平均年齢(歳)	41.4			45.1		
平均実労働日数(日)	16.0			17.4		
平均1日当たり所定内実労働時間数(時間)	5.4			5.2		
勤続年数(年)	4.4			5.4		

## (2) 企業規模別にみた賃金

企業規模別に1時間当たり賃金をみると、男性では、大企業が1,043円（前年比0.5%減）、中企業が1,115円（同1.2%減）、小企業が1,096円（同0.3%増）、女性では、大企業が970円（同0.0%）、中企業が1,000円（同0.3%増）、小企業が970円（同1.7%増）となっている（第14表）。

第14表 短時間労働者の企業規模、性別1時間当たり賃金、対前年増減率及び企業規模間賃金格差

企業規模	男性			女性		
	1時間 当たり 賃金(円)	対前年 増減率 (%)	企業規模 間賃金格 差(大企業 =100)	1時間 当たり 賃金(円)	対前年 増減率 (%)	企業規模 間賃金格 差(大企業 =100)
大 企 業	1,043	-0.5	100	970	0.0	100
中 企 業	1,115	-1.2	107	1,000	0.3	103
小 企 業	1,096	0.3	105	970	1.7	100

## (3) 産業別にみた賃金

主な産業別に1時間当たり賃金をみると、男性では、製造業、運輸業、郵便業、サービス業（他に分類されないもの）が1,000円を超え、女性では医療、福祉が1,000円を超えている（第15表）。

第15表 短時間労働者の主な産業、性別1時間当たり賃金、対前年増減率及び産業間賃金格差

性、産業		1時間当たり賃金(円)	対前年増減率(%)	産業間賃金格差 (産業計=100)
男 性	産業計	1,081	-0.5	100
	製造業	1,148	-3.0	106
	運輸業、郵便業	1,111	-0.7	103
	卸売業、小売業	975	0.2	90
	宿泊業、飲食サービス業	923	-0.6	85
	サービス業(他に分類されないもの)	1,083	-1.8	100
女 性	産業計	979	0.6	100
	製造業	884	-0.8	90
	卸売業、小売業	913	0.4	93
	宿泊業、飲食サービス業	890	-0.4	91
	医療、福祉	1,213	1.8	124
	サービス業(他に分類されないもの)	944	-2.9	96

注：産業計には、上掲のほか、男女とも、鉱業、採石業、砂利採取業、建設業、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、金融業、保険業、不動産業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、複合サービス事業を含み、男性では医療、福祉、女性では運輸業、郵便業を含む。